

貸借対照表

2023年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	1,796,553	1,847,197	△ 50,644
前払費用	162,900	162,900	0
流動資産合計	1,959,453	2,010,097	△ 50,644
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
①実施事業充当資産	(19,151,404)	(13,301,296)	(5,850,108)
普通預金	19,151,404	13,301,296	5,850,108
②管理費充当資産	(7,573,347)	(6,113,296)	(1,460,051)
普通預金	7,573,347	6,113,296	1,460,051
特定資産合計	26,724,751	19,414,592	7,310,159
(2)その他固定資産			
その他固定資産合計	0	0	0
固定資産合計	26,724,751	19,414,592	7,310,159
資産合計	28,684,204	21,424,689	7,259,515
II 負債の部			
1. 流動負債			
流動負債合計	0	0	0
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	0	0	0
III 正味財産の部			
1. 一般正味財産			
一般正味財産	28,684,204	21,424,689	7,259,515
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(26,724,751)	(19,414,592)	(7,310,159)
正味財産合計	28,684,204	21,424,689	7,259,515
負債及び正味財産合計	28,684,204	21,424,689	7,259,515

正味財産増減計算書

2022年4月1日から2023年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 特定資産運用益	[186]	[246]	[△ 60]
特定資産受取利息	186	246	△ 60
② 受取入会金	[1,400,000]	[600,000]	[800,000]
入会金	1,400,000	600,000	800,000
③ 受取会費	[17,800,000]	[8,600,000]	[9,200,000]
正会員受取会費	17,600,000	8,400,000	9,200,000
準会員受取会費	200,000	200,000	0
④ 雑収益	[62,562]	[58,666]	[3,896]
受取利息	108	96	12
雑収益	62,454	58,570	3,884
経常収益計	19,262,748	9,258,912	10,003,836
(2) 経常費用			
① 事業費	[8,755,603]	[6,940,995]	[1,814,608]
給与手当	2,368,000	800,000	1,568,000
会議費	957,085	636,320	320,765
研修費	1,803,010	2,835,940	△ 1,032,930
調査費	785,148	0	785,148
旅費交通費	440,494	63,257	377,237
情報機器維持費	670,772	473,176	197,596
賃借料	649,600	760,856	△ 111,256
通信・郵送費	539,433	530,699	8,734
印刷・資料費	278,960	191,846	87,114
保険料	184,560	139,470	45,090
租税公課	0	200	△ 200
業務委託費	0	474,144	△ 474,144
消耗品費	42,850	24,859	17,991
雑費	35,691	10,228	25,463
② 管理費	[3,177,589]	[2,071,474]	[1,106,115]
給与手当	592,000	200,000	392,000
会議費	775,172	79,300	695,872
旅費交通費	10,860	11,814	△ 954
情報機器維持費	167,692	118,294	49,398
賃借料	162,400	190,214	△ 27,814
通信・郵送費	155,806	147,348	8,458
印刷・資料費	69,740	105,662	△ 35,922
業務委託費	963,872	1,003,284	△ 39,412
消耗品費	2,682	4,180	△ 1,498
雑費	277,365	211,378	65,987
経常費用計	11,933,192	9,012,469	2,920,723
評価損益等調整前当期経常増減額	7,329,556	246,443	7,083,113
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	7,329,556	246,443	7,083,113

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	7,329,556	246,443	7,083,113
法人税、住民税及び事業税	70,041	70,047	△ 6
当期一般正味財産増減額	[7,259,515]	[176,396]	[7,083,119]
一般正味財産期首残高	[21,424,689]	[21,248,293]	[176,396]
一般正味財産期末残高	[28,684,204]	[21,424,689]	[7,259,515]
Ⅱ. 正味財産期末残高	[28,684,204]	[21,424,689]	[7,259,515]

*2021年度、コロナ禍で実習参加が困難であったことにより、正会員年会費を半額とする減額措置を実施したが、2022年度より通常の年会費に戻した結果、経常収益は約1000万円増加した。

財務諸表に対する注記

1. 継続組織の前提に関する注記

継続組織の前提に重要な疑義を生じさせるような事象または状況は存在していません。

2. 重要な会計方針

消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっております。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりです。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産 なし				
小 計	0	0	0	0
特定資産				
実施事業充当資産	13,301,296	5,850,108	0	19,151,404
管理費充当資産	6,113,296	1,460,051	0	7,573,347
小 計	19,414,592	7,310,159	0	26,724,751
合 計	19,414,592	7,310,159	0	26,724,751

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりです。

(単位：円)

科 目	当期末残高	〔 うち指定正味財 産からの充当額 〕	〔 うち一般正味財 産からの充当額 〕	〔 うち負債に 対応する額 〕
基本財産 なし				
小 計	0	(0)	(0)	—
特定資産				
実施事業充当資産	19,151,404	(0)	(19,151,404)	—
管理費充当資産	7,573,347	(0)	(7,573,347)	—
小 計	26,724,751	(0)	(26,724,751)	(0)
合 計	26,724,751	(0)	(26,724,751)	(0)

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産 なし				
小 計	0	0	0	0
特定資産				
実施事業充当資産 普通預金	13,301,296	5,850,108	0	19,151,404
管理費充当資産 普通預金	6,113,296	1,460,051	0	7,573,347
小 計	19,414,592	7,310,159	0	26,724,751
合 計	19,414,592	7,310,159	0	26,724,751

2. 引当金の明細

該当なし

財産目録

2023年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金預金	普通預金 三菱UFJ銀行 新丸の内支店 三井住友銀行 本店営業部 みずほ銀行 東京中央支店	会費等入金、経費支払い口座として 会費等入金、経費支払い口座として 会費等入金、経費支払い口座として	(1,796,553) 1,314,537 263,418 218,598
	前払費用	全国公益法人協会	賠償責任保険	(162,900) 162,900
流動資産合計				1,959,453
(固定資産)	特定資産			
	実施事業充当資産	普通預金 三菱UFJ銀行 新丸の内支店	将来における実施事業活動の展開等に使用するために保有している資産である。	(19,151,404) 19,151,404
	管理費充当資産	普通預金 三菱UFJ銀行 新丸の内支店	将来における法人の運営(管理費)に使用するために保有している資産である。	(7,573,347) 7,573,347
固定資産合計				26,724,751
資産合計				28,684,204
(流動負債)				
流動負債合計				0
(固定負債)				
固定負債合計				0
負債合計				0
正味財産				28,684,204

2022 年度収支計算書

2022 年 4 月 1 日から 2023 年 3 月 31 日まで

(単位：円)

科 目	決 算 額 (A)	2022年度予算額 (B)	差 異 (A)－(B)	執行率 (%)	備 考
I 事業活動収支の部					
1. 事業活動収入					
特定資産運用収入	[186]	[1,000]	[△ 814]	18.60	
特定資産利息収入	186	1,000	△ 814	18.60	
受取入会金	[1,400,000]	[1,000,000]	[400,000]	140.00	
受取入会金収入	1,400,000	1,000,000	400,000	140.00	
会費収入	[17,800,000]	[17,000,000]	[800,000]	104.71	
正会員会費収入	17,600,000	16,800,000	800,000	104.76	
準会員会費収入	200,000	200,000	0	100.00	
雑収入	[62,562]	[1,000]	[61,562]	6256.20	
受取利息収入	108	1,000	△ 892	10.80	
雑収入	62,454	0	62,454		
事業活動収入合計	19,262,748	18,002,000	1,260,748	107.00	
2. 事業活動支出					
事業費支出	[8,755,603]	[14,424,000]	[△ 5,668,397]	60.70	
給与手当支出	2,368,000	2,368,000	0	100.00	
会議費支出	957,085	2,524,000	△ 1,566,915	37.92	
研修費支出	1,803,010	3,000,000	△ 1,196,990	60.10	
調査費支出	785,148	1,900,000	△ 1,114,852	41.32	
旅費交通費支出	440,494	1,522,000	△ 1,081,506	28.94	
情報機器維持費支出	670,772	695,000	△ 24,228	96.51	
賃借料支出	649,600	717,000	△ 67,400	90.60	
通信・郵送費支出	539,433	824,000	△ 284,567	65.47	
印刷・資料費支出	278,960	205,000	△ 1,040	99.63	※予備費支出
保険料支出	184,560	203,000	△ 18,440	90.92	
租税公課支出	0	5,000	△ 5,000	0.00	
業務委託費支出	0	291,000	△ 291,000	0.00	
消耗品費支出	42,850	30,000	△ 2,150	95.22	※予備費支出
雑支出	35,691	50,000	△ 14,309	71.38	
管理費支出	[3,177,589]	[3,598,000]	[△ 420,411]	88.32	
給与手当支出	592,000	592,000	0	100.00	
会議費支出	775,172	1,003,000	△ 227,828	77.29	
旅費交通費支出	10,860	48,000	△ 37,140	22.63	
情報機器維持費支出	167,692	174,000	△ 6,308	96.37	
賃借料支出	162,400	180,000	△ 17,600	90.22	
通信・郵送費支出	155,806	192,000	△ 36,194	81.15	
印刷・資料費支出	69,740	106,000	△ 36,260	65.79	
租税公課支出	0	2,000	△ 2,000	0.00	
業務委託費支出	963,872	1,012,000	△ 48,128	95.24	
消耗品費支出	2,682	10,000	△ 7,318	26.82	
雑支出	277,365	279,000	△ 1,635	99.41	
その他の支出	[70,041]	[70,000]	[41]	100.06	
法人税、住民税及び事業税支出	70,041	70,000	41	100.06	
事業活動支出合計	12,003,233	18,092,000	△ 6,088,767	66.35	
事業活動収支差額	7,259,515	△ 90,000	7,349,515		

II 投資活動収支の部					
1. 投資活動収入					
投資活動収入合計	0	0	0		
2. 投資活動支出					
特定資産取得支出	(7,310,159)	(0)	(7,310,159)		
実施事業充当資産取得支出	5,850,108	0	5,850,108		
管理費充当資産取得支出	1,460,051	0	1,460,051		
投資活動支出合計	7,310,159	0	7,310,159		
投資活動収支差額	△ 7,310,159	0	△ 7,310,159		
III 財務活動収支の部					
1. 財務活動収入	(0)	(0)	(0)		
財務活動収入合計	0	0	0		
2. 財務活動支出	(0)	(0)	(0)		
財務活動支出合計	0	0	0		
財務活動収支差額	0	0	0		
IV 予備費支出					
予備費支出	0	2,000,000 △ 90,000	△ 1,910,000	0.00	
当期収支差額	△ 50,644	△ 2,000,000	1,949,356		
前期繰越収支差額	2,010,097	2,000,000	10,097	100.50	
次期繰越収支差額	1,959,453	0	1,959,453		

収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、前払費用及び預り金を含めることにしております。
なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりです。

2. 次期繰越収支差額の内容は、次のとおりです。

次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位:円)

科 目	前 期 末 残 高	当 期 末 残 高
現 金 預 金	1,847,197	1,796,553
前 払 費 用	162,900	162,900
合 計	2,010,097	1,959,453
預 り 金	0	0
合 計	0	0
次 期 繰 越 収 支 差 額	2,010,097	1,959,453

3. 予備費 △90,000円は、下記の支出に充当使用した額である。


事業支出

印刷・資料費支出	75,000 円
消耗品費支出	15,000 円
合 計	90,000 円

監 査 報 告 書

2023年4月26日

一般社団法人経済同友会インターンシップ推進協会
代表理事 横尾 敬介 殿

一般社団法人経済同友会インターンシップ推進協会
監事 小野 傑 

私は、当協会の2022年度（2022年4月1日から2023年3月31日まで）の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、以下のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。

以上の方法によって、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について、検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、当協会の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、当協会の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。


以 上

監査報告書

2023年4月26日

一般社団法人経済同友会インターンシップ推進協会
代表理事 横尾 敬介 殿

一般社団法人経済同友会インターンシップ推進協会

監事 斎藤 敏一 

私は、当協会の2022年度（2022年4月1日から2023年3月31日まで）の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、以下のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。

以上の方法によって、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について、検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、当協会の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、当協会の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上